

# タイピックだより

7月号

2015.6.20 発行 Vol.31



春に芽生えた若葉も、より濃く深い色へと変わり、賑やかにエサを食べていたツバメの子ども達も、立派に巣立っていきました。

6月6日、益田市内の企業4社(アケボノ株式会社様、株式会社ビジネスプラン様、有限会社高村様、株式会社タイピック) 総勢70名で、合同木鶏会を開催いたしました。いつもは、社内で月刊誌致知の意見感想交換を行っていた木鶏会を異業種4社で開催することで、いつも以上に着目点が広がり、新鮮で刺激のある会になりました。



各社の社長のお話の中に「新たな出会いの中で、素晴らしい木鶏会が開催された事に感謝するとともに、この出会いを大切に、多くの事を学び、そして、それを発信しないとイケない。」というお話がありました。



異業種の枠を超え、本当に多くの事を学ばせていただきました。また、皆さんとても温かく、真剣な感想で、何のものにも代え難い貴重な時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

この合同木鶏会でも、弊社の活力朝礼を皆様に披露させていただきました。最近様々な所で、活力朝礼を披露させていただく機会が多く、先日も島根県益田市倫理法人会主催の倫理経営講演会で、ご参加いただいた皆様に、活力朝礼を見ていただきました。

皆様に少しでも元気と感動をお届けできればと社員一同願っております。また、皆さまのよりよい仕事や生活へのお役立ちとなり、また新たな感動をお届けできるように努めたいと思っております。

毎朝実施している『活力朝礼』や毎月第一土曜日に開催している『社内木鶏』を見学希望がありましたら、ご遠慮なくお電話下さい。



私たちは同じことを、100回聞かれても笑顔でお答えします。

**Typic 株式会社 タイピック**



〒698-0023 島根県益田市常盤町7番3号  
Tel. (0856) 23-2800 (代) Fax. (0856) 22-5592 番  
<http://www.typic.jp>

タイピックでは、OA機器・印刷・通信・ホームページ作成からスタッフの技術向上のお手伝いまで、オフィスの効率的な運営をサポートさせていただきます。

# 今月の社長のつぶやき

東日本震災の翌年から被災地を見て回っていますが、今年も4月2日早朝、福島からレンタカーを借りて、福島第一原発のある福島県双葉郡大熊町まで行き、石巻を經由して南三陸町に泊り、翌日は陸前高田まで行ってまいりました。

タイピック便り5月号では、福島から石巻までのことを書かせていただきましたが、今回は、その続編を書かせていただきます。

南三陸町での宿泊先は震災時に避難所としてホテルを提供された『ホテル観洋』へ宿泊し、その晩、致知出版社主催の社内木鶏研修会でお会いし、親交を深めている南三陸町の株式会社佐藤鉄工(造船業)の佐藤社長を囲んで懇談いたしました。

翌朝、南三陸町を見て回りましたが、市街地は7m嵩上されており、海岸沿いには巨大な堤防が築かれ震災当時の面影は全くなくなっていました。海沿いにある佐藤鉄工を訪問し種々復興状況をお聞きしましたが、復興までには長い年数を要するだろうとお聞きしました。

今年の訪問は時間の余裕がなく、足早に次の訪問地である陸前高田市を訪問しました。陸前高田市では山からベルトコンベヤーで土を運び出し、嵩上工事を行っています。国道沿いには駐車場が設置されベルトコンベヤーを眺めることができました。

震災地は復興のために最大限の努力をされています。

しかし、年数がかかってしまう。この現実を直視しなければならぬと思います。避難所生活を余儀なくされている方のことを考えると一日でも早くと思いますが、資材・労働者・資金のことを考えると仕方ないのかなとも思っています。

もし、私達が被災したら、これだけの年数を要することの覚悟しておくことが必要だと思います。

弊社ではパソコン教室の入会金の一割を東日本震災地に毎年寄贈することにしています。今年の復興支援資金寄贈予定の相馬市役所には立ち寄ることができなかったので、寄贈趣意書をFAXしたうえで送金いたしました。来年の寄贈先は、今回の訪問で親しくなった方のおられる石巻市と決めました。もし、来年一緒に震災地を訪問してみたいと思っておられる方がおられましたら、ご連絡をお持ちしています。

代表取締役社長 岡崎純二



## タイピック社内木鶏(月刊「致知」を読んでの感想)



### 「夢に生き経営の一天地を開く」 N・M

お二人の対談記事は経営者としての立場から書かれていましたが、読んでいて共感できる部分がとても多かったです。その中でも「継続は力」一つのことをコツコツと地道に続けていったら能力のないものでも自分の一天地を開くことができる。本物は続く、続けると本物になるという言葉に勇気をもらいました。

今の自分はまだまだ出来ることも少なく、自分に自信を持つことが出来ず悩んでばかりですが、今出来ることを一つ一つ精一杯やっつけていこうと思いました。そして、木村社長の「何よりも大事なのは人間関係」という言葉と、中井社長の「人は環境によって育つ」という言葉は私も日頃から感じていることだったのでとても考えさせられました。職場でも家庭でも地域でも、どんなことも相手あってのことです。どんなに辛い環境にあっても自分を応援してくれる人がいたら人はその場で頑張ることが出来ると私は思っています。周りの人に支えられて育てられて今の自分があり、そして自分の行動も誰かに何らかの影響を与えているんだということを自覚して、良い影響を与えられる人になれるよう、誰かを支えられる人になれるよう努力していきたいと思えます。

# 兎澤直樹の「兎に角」伝えたいこと

『採用はスキルより相性』

みなさん、こんにちは。株式会社 船井総合研究所の兎澤（とざわ）と申します。今回で12回目の掲載となります。よろしくお願いいたします。



船井総研という会社は、主に中小企業様の業績アップのお手伝いをしている経営コンサルティング会社です。今回は、「自前の採用と育成」という考え方をご紹介しました。人材の獲得が難しくなっている昨今、自前で未経験者を採用して育成できる会社がこれからは生き残るという話をしました。そして、そのような会社のための「社員が働きたいと思う会社、人が育つ会社」の特徴とポイントをお伝えしました。

さて今回は、「採用はスキルより相性」ということについてお伝えしたいと思います。みなさんは、社員の方を採用するとき、何を重視されていますか？年齢でしょうか？スキルでしょうか？経歴でしょうか？いろいろな考え方や視点があると思います。

「人として自社に合うか微妙だけど、スキルは高いからとりあえず採用しよう」という採用の仕方は失敗するケースが多いように思います。結局、人間関係がギスギスして、雰囲気が悪くなってしまいがちです。

船井総研の創業者である船井幸雄は、「採用のポイントは相性だ」と言っています。そして、「相性とは好き嫌いだ」とも言っています。つまり、「採用は経営者の好き嫌いで良い」と言うのです。確かに、経営者の方の勘は多くの場合優れていて、それを基準にすると失敗することが少ないように感じます。これからは、「人としてその人が好きかどうか」「経営者との相性」「会社との相性」という視点も含めていただくと良いのではないのでしょうか？

## SAからのお勧め情報



タイピック営業担当者によるお勧め情報のコーナーです。今月は、OA事業部システム課の山崎がお届けします。

皆さん、日頃のストレス解消はどのようにされていますか？

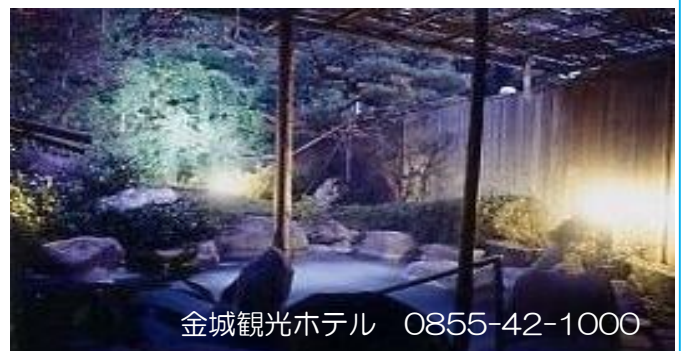
スポーツをする、映画を鑑賞する、旅行に行くなど様々だと思いますが、心と体のリフレッシュに最適な温泉に入るといのはいかがでしょうか・・・。益田市には美都温泉、匹見峡温泉など日帰りで気軽に楽しめる温泉があります。また、津和野町や吉賀町にも、良い温泉があります。そんな素敵な地域の中で私の一番のお気に入り、益田から車で1時間で行ける浜田市金城町にある美又温泉の「金城観光ホテル」です。

無色無臭のアルカリ泉は美肌効果に優れ、別名「美肌の湯」と呼ばれています。お湯に入った途端、お肌はツルツル、すべすべになりますよ。(\*^~^\*)v

露天風呂のお風呂に浸かって、季節を感じながら、日々のストレスや疲れを癒してくれます。そっと目を閉じて、最高のお湯と、ゆったりした時間を楽しむもの良いですね。

美味しい料理と最高のお湯。リーズナブルな価格も魅力的です。

ご家族や大切な方と一度行ってみたいはいかがですか・・・。お勧めです。(#^\_^#)



金城観光ホテル 0855-42-1000

# ゆっくりやさしいパソコン教室

## ■社会福祉協議会へ寄付を届けてきました!!

5月14日にパソコン教室で毎年行っている寄付金を届けに、社長をはじめ教室の生徒さん3名とともに社会福祉協議会へ行ってきました。

今年の金額は、141,452円になりました。

この寄付の活動は、2010年に発生したハイチ大震災に対し、生徒さんの声掛けで募金を募ったことが始まりです。

以来、2011年東日本大震災、2013年山口島根豪雨災害への募金活動、また、2011年から社会福祉協議会への寄付活動を続けてまいりました。

寄付金は、主に次の活動で集めております。

- ①パソコン教室で毎年開催している「文化祭」でのバザーの売上
- ②パソコン教室内で随時開催している受講者相互の売買による野菜市の売上
- ③パソコン教室内で販売している「楓ジェラート」の利益分
- ④パソコン教室内で販売している「深山せんべい」の利益分

これらの活動は、生徒の皆さんにご理解とご協力を頂き成り立っております。

この他にも、エコキャップの収集なども行っており、タイピックとして地域に貢献できることがあれば積極的に協力していきたいという社長の思いに沿って、パソコン教室としてこれからも地道な活動を続けていきたいと思っております。

私たちのパソコン教室は、ただパソコンの技能を身に付けるだけでなく、パソコンやパソコン教室を通じて人生を豊かにしていただくことを心がけています。また、生徒の皆さんと様々なイベントを行っています。これからのイベントとして、夏のバーベキューと秋のバス遠足を予定しています。さあ、あなたも仲間になりませんか？



同じことを100回聞かれても笑顔でお答えします